



2学期が始まり1週間が経過しました。新型コロナウイルスの感染拡大が心配される中、感染予防を徹底しながらの日々の活動となっています。2学期には、稲陽祭や作業学習週間、後期実習と続きます。体調管理と感染症対策をしっかり行いながら、いろいろなことにチャレンジしていけるよう支援していきたいと思えます。

アンテナショップの紹介

中学部・高等部の生徒が総合的な学習の時間や進路学習の一環として、また作業学習製品の販売とPRの場として、地域の店舗をお借りしたアンテナショップを運営させていただいています。アンテナショップの運営には、高等部・中学部の生徒が積極的に関わっており、作業班と連携した製品の発注や実際の店舗での商品の陳列や販売、PR活動を行うことで、製品の生産から販売までの流通や、販売活動を通したお客さんとのやりとりを学んでいます。



中学部では、道の駅おがちへ2回納品に行きました。納品することをとても楽しみにしていて、友達と協力しながら、自分たちで作った製品を丁寧に棚に陳列することができました。2学期は、カフェバスコに販売活動を行う予定です。



高等部では、ビフレ湯沢店、道の駅うご「端縫いの郷」、イオンスーパーセンター湯沢店にある3か所のアンテナショップを運営しています。ビフレ湯沢店は、エレベーターホール前の「湯沢雄勝地域包括支援ネットワーク協議会」のアンテナショップのコーナーに出品しています。「端縫いの郷」は直売所の左奥に置かせていただいています。イオンでは「物産館虹こまち」の一角をお借りして出品しています。

校内準備では数の間違いがないよう丁寧な発注、納品数の確認を行っています。また、バーコードシールも間違いがないよう、慎重に貼っています。作業学習で作った大事な製品を傷つけないよう、優しく扱うことも心掛けています。現地での納品活動は、7月に「端縫いの郷」で行い、棚にたくさんの製品を並べ、実際にお客様が製品を手にとっている様子を見てきました。今後はイオンスーパーセンターでの納品活動も行う予定です。